

平成28年度 第2学年 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果

(7月7日実施)

◆各教科の調査結果 (正答率：単位%)

教科	A 教科の内容		B 読み解く力に関する内容		AとBの合計	
	豊玉二中	東京都	豊玉二中	東京都	豊玉二中	東京都
国語	73.4	72.9	64.5	59.3	72.0	70.7
社会	54.3	57.6	56.0	58.1	54.7	57.7
数学	67.0	61.5	39.0	36.7	61.2	56.4
理科	62.3	57.7	53.3	45.3	60.2	54.8
英語	61.7	55.7	60.7	54.1	61.5	55.4

【国語】

「教科の内容」では、東京都の平均正答率を少しだけですが上回りました。評価観点別に言うと「思考・判断・表現」(「話す」「聞く」)、「技能」(「書く」)について更に能力の向上を図っていく必要があります。「読み解く力に関する内容」では、東京都の平均正答率を5.2ポイント上回りました。今後は「読み取る力」の能力向上にさらに力を入れていきます。

【社会】

「教科の内容」では3.3ポイント、「読み解く力に関する内容」では2.1ポイント、それぞれ東京都の平均正答率を下回りました。「教科の内容」では、「思考・判断・表現」、「知識・理解」といった面で、生徒の能力向上を目指し授業改善を進めていく必要があります。「読み解く力に関する内容」では、「読み取る力」「解決する力」をつけるための指導に力を入れていきます。

【数学】

「教科の内容」では、東京都の平均正答率を5.5ポイント上回りました。評価観点別に言うと、特に「思考・判断・表現」「知識・理解」では、東京都の平均正答率を9～10ポイント上回っており、少人数指導の成果が現れていると考えます。「読み解く力に関する内容」でも、東京都の平均正答率を2.3ポイント上回りました。今後も少人数指導の充実を図ります。

【理科】

「教科の内容」では、東京都の平均正答率を4.6ポイント上回りました。評価観点別に言うと、特に「関心・意欲・態度」で3.6ポイント、「知識・理解」では6.2ポイント、それぞれ東京都の平均正答率を上回っており、昨年度までの少人数指導の成果が現れていると考えます。「読み解く力に関する内容」でも、東京都の平均正答率を2.3ポイント上回りました。今後も指導の充実を図ります。

【英語】

「教科の内容」では、東京都の平均正答率を6ポイント上回りました。評価観点別に言うと、特に「関心・意欲・態度」で6.2ポイント、「思考・判断・表現」で7.9ポイント、「知識・理解」でも6ポイント、それぞれ東京都の平均正答率を上回っています。「読み解く力に関する内容」でも、東京都の平均正答率を6.1ポイント上回りました。今年度から実施している少人数指導の充実を図りながら、更なる学力向上を目指します。